### Webアプリケーション開発演習A サーブレット



情報システム専攻科2年

- ●基本的なHTMLを学びました・タグの基本的な使い方
- ○JSPを学びました
  - · <% %>の部分はjavaのコードとして扱われ サーバー側で実行される。
- ○実際にサーバーにファイルをアップロードした ・WinSCP、FileZilaをつかってサーバーにファイル をアップロードしまして、スラウザから見ました

# 今日の目標!

### サースレットを理解する!

目次

サースレットとは?サースレットの例

目次

# サースレットとは?サースレットの例

#-76 PEF ?

#### 教科書P.60

サーブレット・・・ javaを用いて実装された サーバーサイドのプログラム

### #-7L-7/263

### どゆこと??



### #-7L-7/LEB?

#### ざっくり言うと・・・・

JSP・・・・HTML+Javaで記述されたもの サースレット・・・・Javaだけで記述されたもの 4-76-76-7

ん?サーブレットはなぜ必要なんだ?

JSPはHTML+Javaなんだから 別にJSPで全て事足りるのでは?

## #-7Lm/EB?

理由を理解する為に まだ、教えていませんが 例えば、DBに接続して値を取得する JSPがあったとします。 ソースを見てみましょう!

```
⟨XB page language="java"_contentType="text/html; charset=UTF-8"→
             pageEncoding="UTF-8"%>-
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/html4/loose.dtd">-
      4⊖ <html>-
     5 ⊕ <head> ↓
            <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=UTF-8">=
<title>Insert title here</title>=
            K/head>₄
     9⊖ ⟨body⟩₄
    10⊖ →
            Connection con = null;
            InitialContext ctx;
            try {⊿
                      ctx = new InitialContext();
                      DataSource ds =4
                                 (DataSource)ctx.lookup(AppSettingProperty.getInstance().getDBString());↓
   20
                      // MySQLIこ接続』
con = ds.getConnection();』
                       PreparedStatement ps = null; 4
   25
26
                       ResultSet rs = null; -
                       TaskTblEntity taskDetail = null;
   28
29
                                //
// ステートメント生成』
StringBuilder sb = new StringBuilder(TASK_DETAIL_SQL);』
if( RoleId.STUDENT.equals(roleId)){』
   30
                                           sb.append(TASK_DETAIL_WHERE_SQL); -
   32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
                                  ps = con.prepareStatement(sb.toString());↓
                                // SQLを実行』
                                  rs = ps.executeQuery();↓
                                  //値を取り出す
                                  while(rs.next()){
   46 %>4
   47⊖
   48 € < % --
   49
50
                                             Integer testCaseId = fixInt(rs.getInt("TESTCASE_ID"),rs.wasNull());
                                             if(testCaseId != null ){-
   51
  52 %>4 54
                                                     55
   56 - < %
  58 X>4

</
 360⊖ <%↓
  | catch (NamingException e) { | throw new DBConnectException(e); | catch (SQLException e) { | throw new DBConnectException(e); | throw new DBConnectExceptio
throw new DBConnectException(e); |
} catch (AsoLearningSystemErrException e) { |
                       con.close();↓
                                            con = null; ↓
                                  } catch (SQLException e) {』
logger.info("closeに失敗しました:",e);』
   78
79
            ↓
↓
</body>↓
               </html>
```

O



### #-7L-7/E18?

### 複雑な処理をJSPに書くと 見にくくなる!

じゃあ、複雑な処理はどこに書くの?

### #-7L-7/1-E153

### サースレットでしょ!



正確には、「サーブレット=複雑な処理をかくところ」ではないのですが 今のところは、JSPには複雑な処理を書かないほうが良い と覚えておきましょう。 目次

サースレットとは?サースレットの例



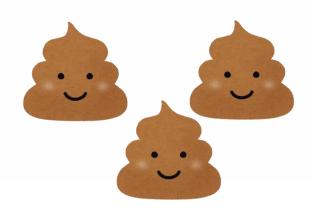
# では、早速サースレットを使ったプログラムを書いてみましょう!

https://github.com/nishino-naoyuki/2019Web・サースレットサンプル.pdf



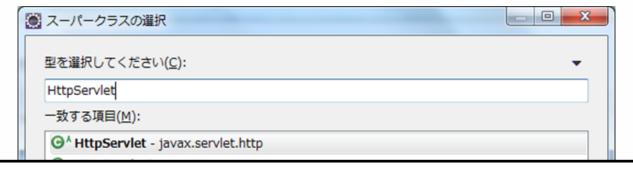
## #-71-0M

### 新しいことが何個が出てきました!

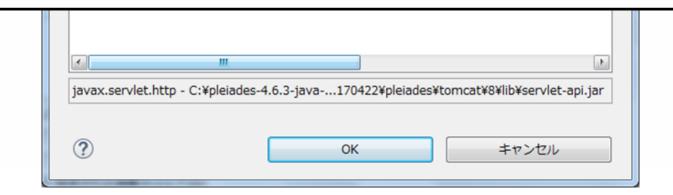




### 1つ目……



HelloServletを作成する時に、HttpServletクラスをスーパークラスにしました!





### #-71-000

**HttpServlet** 

自分で作る サーブレット

サーブレットは必ずHttpServletから 派生させなければならない!

### #-76 Dy DO

### 2つ目・・・・

```
* @author nishino↓
@WebServlet("/hello")
public class HelloServlet extends HttpServlet {
   00verride.↓
   protected void doGet(HttpServletRequest request, HttpServletResponse response)
                                   throws ServietException, IOException {
       response.setContentType("text/html; charset=UTF-8"); ↓
       PrintWriter out = response.getWriter();↓
                 @WebServlet("/hello")
                   ってなに?????
   <u>اپ</u>{
```

サーフレットの何

@が付いているこれは

アノテーション

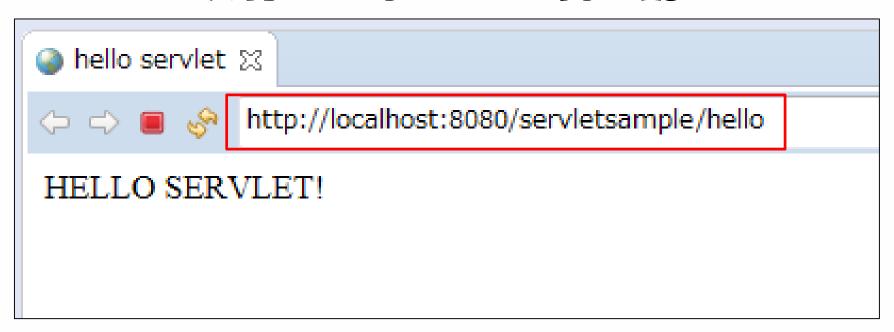
と言います。

ア/テーションにはいろいろな種類があるのですが @WebServletア/テーションは サースレットとURLを結びつける ア/テーションです

教科書P.89



#### 実行した時のURLを再確認





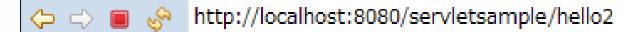
http://localhost:8080/servietsample/hello

localhost:8080・・・サーバー名(この場合「自分のPC」) servletsample・・・Webアプリ名(プロジェクト名と一致) hello・・・実行するサーブレット(@WebServletで指定)

Webアプリ名の後に来る文字列が@WebServeltの対象となる



#### ちなみに・・・・ URLのhelloをhello2に変更すると・・・



#### HTTPステータス 404 - /servletsample/hello2

type ステータスレポート

La la 25 les establicados de la la 2

hello2に対応するサーブレットが無い(@Servletの設定が無い) ために404エラー(そんなページありませんエラー)になります

### #-76 Dy DO

### 3つ目……

```
15⊝ /**↓
    * @author nishino√
    */4
   @WebServlet("/hello")↓
   public class HelloServlet extends HttpServlet {
       00verride√
       protected void doGet(HttpServletRequest request, HttpServletResponse response) =
                                        throws ServietException, IOException {
           response.setContentType("text/html; charset=UTF-8"); -
          PrintWriter out = response.getWriter();↓
                doGetメソッドって何やねん!
       <u>اپ</u>{
```

### #-76 DY ON

### リクエスト

http://localhost:8080/servletsample/hello



あ、あれ?HelloServletの どのメソッドを実行すっと??

自分のPCのTomcat

## #-7L-7/1

実は1/7エストには 2種類あって GET通信 POST通信 の2種類があります

### #-76 Dy DO

### リクエスト

http://localhost:8080/servletsample/hello

### GET通信



あ、GET通信だから doGetメソッドを呼び出して OKかー

自分のPCのTomcat

# #-7L-9-00

じゃあ、POST通信の時は??

→doGetと同じ引数を持つdoPostメソッドが存在しdoPostが呼ばれる!

# サーフレットの例

### じゃあ、どんなときにGET通信で どんなときにPOST通信なの?



### #-76L-96

### ざっくり言うと・・・

○POST通信 formタグのmethod属性でPOSTを指定した時

<form action="login2.jsp" method="POST">

- ○GET通信
  - それ以外(formでPOSTを指定する以外)のとき
    - ・スラウザのアドレスバーにURL直打ち
    - ・Aタグで画面遷移するとき
    - ・formタグのmethodでGETを指定した時



### #-7L-7/19/19/19/19

### まとめると・・・

○POST通信 サースレットのdoPostメソッドが呼ばれる

○GET通信 サースレットのdoGetメソッドが呼ばれる



#### ちなみに・・・

よ一く見るとここに聞いたことがある キーワードがありますねぇ

protected void doGet(HttpServletRequest request throws Serv

オーバーライド・・親クラスのメソッドを子クラスで 定義して、動きを変更すること

実はdoGetというメソッドはHttpServletが持っていて自作のサーブレットでオーバーライドすることで動作を変更しているのです!



### 以上のことを踏まえて 教科書のサンプルを作ってみよう

教科書P.94 リスト3-4





#### サーブレットを理解する

- ・JSPは「HTML+Java」なのに対してサースレットは Javaオンリー
- ・サーブレットの決まりごと
  - ・HttpServletクラスから派生する
- ・URLとサースレットの関連付けは@WebServletで行う
  - ・POST通信の時はdoPost、GET通信の時はdoGetが呼ばれる